TOSHIBA
Leading Innovation >>>

２０１０年７月１５日
東芝プラントシステム株式会社
（東証一部、証券コード：1983）

タイでコンバインドサイクル発電所建設プロジェクトを受注

東芝プラントシステム株式会社は、住友商事株式会社と共同で、タイ王国のアマタＢグリム３パワー社（Amata B.Grimm Power 3 Limited）がアマタナコン工業団地に建設するコンバインドサイクル・コージェネレーション発電所の建設プロジェクトを受注し、７月１日に契約調印致しました。

受注した発電所は、出力 12 万 kW の天然ガスを燃料とするコンバインドサイクル・コージェネレーションプラントで、当社はＥＰＣ*契約者として、発電設備の供給、土建、据付、試験・調整をフルターンキーで請け負いました。工期は、2010 年７月からエンジニアリング業務を開始し、現地着工は 2010 年 10 月、2012 年８月末に完成の予定です。

発電所を建設するアマタナコン工業団地（Amata Nakorn Industrial Estate）は、チョンブリ県（バンコクより南東に約 60km）に位置する日系企業が多数進出している工業団地で、アマタＢグリム３パワー社は、発電した電力を EGAT（タイ電力庁）に売電するほか、周辺の工場施設等に電力及び蒸気を供給する計画です。

当社はこれまで、東南アジアを中心に、火力発電所におけるＥＰＣ案件及び主機（タービン発電機）単独での供給・据付工事案件やＢＯＰ（主機に付帯する設備）の供給案件など多くの実績がありますが、今後も増大する海外の電力需要に応えるため継続して電力案件の入札に参加し、事業の拡大を目指してまいります。

*EPC：Engineering（設計）、Procurement（調達）、Construction（施工・試運転）までを一括受注し履行する。

以　上

アマタＢグリム３パワー社会長ハラルド・リン氏と当社取締役高久和重

本件に関する問合せ先
東芝プラントシステム株式会社　　業務部 広報担当　栗原／田村
TEL：045-500-7012　　e-mail:kouhou@toshiba-tpsc.co.jp